

にほん せいかつ かん なか つた
日本の生活で、感じたことの中から、伝えたいこと

韓 宇航

(カン ウコウ)

しゅっしんち

出身地：中国

みなさん、こんにちは。今日は「日本の生活で、感じたことから、伝えたいこと」について
お話しします。

まず、言語についての発見です。日本に来る前、私は教科書で日本語を勉強していまし
た。でも、それは単なる試験のための暗記でした。空港に降り立った瞬間、環境ががらり
と変わりました。日本語は以前、触れなければ静かな水のように感じられましたが、今では
自由に流れる川のようにになりました。意識して見るかどうかに関わらず、日本語は鮮明に存
在しています。初めて自己紹介をした時、緊張して声が震えました。でも、日本人の皆さ
んが「日本語が上手ですね」と笑顔で言ってくれて、自信を与えてくれました。その親し
みやすい態度に心を響き、日本に踏み出す私の土台になったんです！

次に、日本の街を歩いていると、道路の真ん中にある点字ブロックや信号機の音声案内に驚
かされました。なぜなら、中国ではこれほど普及していないからです。日本では、体が不
自由な方が一人で自由に行動しているのをよく見ます。道端には、身体障害者の方が自然に
通行できるように、盲導路が設けられており、周りの人たちも自発的に盲導路を占めないよ
うにしています。また、信号機、お手洗いなどには音声案内があり、視覚障害者の方も他人
の助けを借りることなく、自由に道路を渡ることができます。このような環境整備と、周り
の人たちの配慮の姿に、優しさを感じ、感動しました。

最後に、日本の一部の社会習慣は、とても興味深いと思います。これらの習慣は法律に書
かれているわけではなく、この地に来て、周りの雰囲気になんと溶け込むことで、知らず知
らずのうちに体験するものです。例えば東京のエスカレーターでは左側に立ち、大阪では
右側に立ちます。最初は混乱しましたが、これも地域の特徴だと思いました。

交通機関の車内アナウンスは、機械的な音声ではなく、乗務員がリアルタイムで伝えるも
のです。時間帯によってアナウンスのトーンや雰囲気が変わることも、乗車中に私がと
ても面白いと感じるポイントの一つです。そして到着時間はとても正確で、2分早く着いた
だけで別の電車に乗ってしまい、慌てた経験もありました。なお、バスは各停留所で自動的

と じぶん じぜん お ひつよう よ
に止まるのではなく、自分で事前にボタンを押す必要があります。もしそうしなければ、余
ぶん しゅつ ぴ にほん こうつう ひ わたし たか
分な出費をしてしまうかもしれません。日本の交通費は私にとってはちょっと高いですか
ら、もうしっかりおぼえていました。

にほん せいかつ きょう か しょ まな おし そだ かんきょう はな もの
日本での生活は、教科書では学べないものを教えてくれました。育った環境から離れ、物
ごと あたら してん み と ちゅう ざ せつ よ けい
事を新しい視点で見ることができるのです。途中で挫折することもありましたが、良い経
けん わる けいけん すす ちから か おも
験も悪い経験も、これから進むための力に変わっていくと思います。

せいちょう
ご清聴ありがとうございました！